



謹 賀

活気と魅力あるまちを目指して

笠松町長 広江 正明

あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、2011年の新春を清新な心持ちで迎えられたこととお慶び申し上げますとともに、平素からの町政に対する多大なるご理解およびご協力に、心から感謝いたします。

さて、近年の日本は、雇用問題や財政問題、さらには外交問題など、さまざまな課題が依然として山積した状態であり、厳しい社会経済情勢にあります。笠松町におきましても、限られた財源の中で、真に必要な政策を見極めながら行財政運営を進めているところでございます。昨年は報道機関への積極的な情報発信や、笠松町のマスコットキャラクターによる町のPR活動などに加え、以前から取り組んでまいりました「まちの駅」の活動も活発に行われ、多くの方に笠松町を知っていただく機会に恵まれました。このことは、笠松町の活性化促進につながったと感じております。

平成23年度からは平成22年度末で満了する「笠松町第4次総合計画」に代わり、「笠松町第5次総合計画」を政策に反映していくことで、新たな町づくりを始めることとなります。

「笠松町第5次総合計画」では「“個性”を活かし、“調和”を大切にしたまちづくり」を理念としており、笠松町がより温かく安心できる、さらに活気のあるまちとなるよう、町民の皆様の知恵と工夫を賜りながら、ともにまちづくりを行っていきたいと考えております。

また、笠松町が社会の変化やニーズの多様化に対応していけるよう、町民の皆様との十分な情報共有を図るとともに、公正不偏なご意見を重視し、より健全な行政運営のため、尽力いたす所存でございます。さらに、これまで培ってまいりました、笠松町の文化や伝統などを含めた地域の特性を活かしながらも、新しい事柄に挑戦していく姿勢をもつことで、笠松町が将来的に希望のもてる、より魅力のあるまちとなるよう、全力で取り組んでまいりますので、今後ともより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

これまでの温かいご支援に感謝いたしますとともに、皆様の、今後ますますのご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。